

鳥取県 企業の休廃業・解散動向調査（2024年）

休廃業・解散は329件、2年連続で増加 ～2年ぶりに倒産件数（法的整理）の10倍を下回る～

鳥取県で2024年に休廃業・解散した企業（個人事業主を含む）件数は329件だった。前年を97件（41.8%）上回り、2年連続で増加した。2024年における倒産件数（38件）の8.7倍となり、2年ぶりに10倍を下回った。

2024年は円安効果で訪日客が過去最多となり、インバウンド消費が国内景気を下支えしたほか、半導体や自動車関連メーカーを主体に輸出が好調に推移した。一方で、円安基調による輸入物価の上昇、天候不順による農作物の不作が大きく影響し、食品関連をはじめ幅広い商品・サービスの値上げが続き、個人消費が伸び悩む一因となった。

仕入れ価格の上昇に対して販売価格への転嫁が十分に行えず、人手不足への対応も負担となって中小・零細企業を中心に収益環境がさらに悪化し、倒産件数とともに休廃業・解散件数も前年から大きく増加した。

■鳥取県 休廃業・解散と倒産の件数推移



■鳥取県 休廃業・解散と倒産の件数比較

(件・%)

年	休廃業・解散	前年比	倒産	前年比	休廃業・解散/倒産
2020	224	▲ 11.1	19	0.0	11.8倍
2021	213	▲ 4.9	15	▲ 21.1	14.2倍
2022	210	▲ 1.4	23	53.3	9.1倍
2023	232	10.5	19	▲ 17.4	12.2倍
2024	329	41.8	38	100.0	8.7倍

調査結果（要旨）

- 2024年における鳥取県の休廃業・解散企業は329件、2年連続で増加
- 2024年の倒産件数（38件）の8.7倍、2年ぶりに10倍を下回る

- 帝国データバンクが調査・保有する企業データベースのほか、各種法人データベースを基に集計
- 「休廃業・解散企業」とは、倒産（法的整理）を除き、特段の手続きを取らずに企業活動が停止した状態を確認（休廃業）、もしくは商業登記などで解散（「みなし解散」を除く）を確認した企業の総称
- 調査時点での休廃業・解散状態を確認したもので、将来的な企業活動の再開を否定するものではない。また、休廃業・解散後に法的整理へ移行した場合は、倒産件数として再集計することもある
- n 年の休廃業・解散率= n 年の休廃業・解散件数/ $n-1$ 年12月時点の企業数

【問い合わせ先】 (株)帝国データバンク 鳥取支店 担当：増田

TEL 0857-23-5231 FAX 0857-27-3073

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。
当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。
著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。